【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当:磯田・奈良井]

TEL: 0853-22-6772 FAX: 0853-24-3342

平成28年度 病害虫発生予察情報 技術資料第4号

平成28年5月27日 島根県病害虫防除所

稲こうじ病の防除対策について

稲こうじ病の発生は、昨年はやや減少したものの、近年は多発生の状況が続いています。本病の発生には穂ばらみ期以降の気象が大きく影響します。3か月予報(5月25日広島地方気象台発表)によると、8月の気象は気温が平年に比べ高く、降水量はほぼ平年並みと予報され、本病の発生にはやや抑制的と考えられます。しかし、昨年多発生したほ場などの本病が発生しやすいほ場では、本年も発生が懸念されますので適切な防除対策をお願いします。

- 1) 稲こうじ病の発生しやすい気象条件
 - ・穂ばらみ期以降の高湿度、降雨、日照不足
- 2) 稲こうじ病の発生しやすいほ場
 - ・近年、発生の多かったほ場
 - ・移植時期の遅いほ場
 - ・出穂期が8月15日頃より遅いほ場
 - ・窒素が多施用されたほ場
- 3) 稲こうじ病の伝染環
 - ・土壌中の厚壁胞子が発芽してイネの根や葉鞘の細胞間隙から侵入すると考えられている。
 - ・種子伝染の可能性は低いと考えられている。



図1 稲こうじ病の発生株

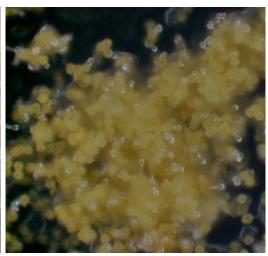


図2 厚壁胞子と二次分生子

4) 稲こうじ病の薬剤防除

- ・散布剤は、出穂10~20日前、粒剤は出穂2~3週間前に散布します。
- ・稲こうじ病は薬剤の散布適期が短いので注意が必要です。

成分	商品名(例)	散布量(10a当り)	使用時期/使用回数
1	ドイツボルドーA	2000倍(60~150リットル)	出穂10日前まで/-
	Zボルドー粉剤DL	$3 \sim 4 \text{ kg}$	出穂10日前まで/-
	ホクコー散粉ボルドー粉剤DL	$3 \sim 4 \text{ kg}$	出穂10日前まで/-
2	ラテラ粉剤DL	$3 \sim 4 \text{ kg}$	収穫14日前まで/3回以内
	MICラブサイドベフラン粉剤D L	$3 \sim 4 \text{ kg}$	穂ばらみ期~穂揃い期
			(但し、収穫14日前まで) /3回以内
	フジワンベフラン粉剤DL	$3 \sim 4 \text{ kg}$	収穫14日前まで/2回以内
3	モンガリット粒剤	$3 \sim 4 \text{ kg}$	収穫45日前まで/2回以内
	モンガリット1キロ粒剤	$1 \sim 1.3 \text{kg}$	収穫45日前まで/2回以内
4	フジワン粒剤	4 kg	出穂10~30日前
			(但し、収穫30日前まで) / 2回以内
	フジワン1キロ粒剤 1 kg	1 kg	出穂10~30日前
			(但し、収穫30日前まで) / 2回以内
5	ブラシンフロアブル	1000倍(60~150リットル)	収穫7日前まで/2回以内
	ブラシン粉剤DL	$4 \mathrm{kg}$	収穫7日前まで/2回以内
	ノンブラスフロアブル	1000倍(60~150リットル)	収穫7日前まで/2回以内
	ノンブラス粉剤DL	$4 \mathrm{kg}$	収穫7日前まで/2回以内
6	トップジンMゾル	1000倍(60~150リットル)	収穫14日前まで/3回以内

成分欄の区分 ①銅、②イミノクタジン酢酸塩、③シメコナゾール、④イソプロチオラン、 ⑤フェリムゾン、⑥チオファネートメチル